

夏休みにピリッとときく1日 2025年8月17日(日)

# 第66回長野県民間教育研究大会

日時 8月17日(日) 9:30~

会場 塩尻市市民交流センター えんぱーく

(塩尻市大門一番町12-2 0263-53-3350)

今を生きる子どもたちと作り上げる教育とは  
~競争から協力・協同の学校へ~

参加費 1000円



## <タイムテーブル>

9:30	10:00	12:00	13:00	15:00	15:20	16:00	
17日 (日)	開会 集会	記念講演 鈴木 大裕氏	昼食	分科会	閉会 集会	総会 会員のみ	片付け

記念講演 10:00~12:00 (オンライン併用)

## 『崩壊する日本の公教育：息苦しい格差社会に必要な「あそび」と「すきま」』

講師 鈴木 大裕 氏 (教育研究者・土佐町議会議員)



### 講師紹介

教育研究者。16歳で単身渡米し、スタンフォード大学大学院修了後に千葉で中学校の教員を6年半勤める。再渡米してコロンビア大学大学院博士課程で学び、『崩壊するアメリカの公教育：日本への警告』(岩波書店)の出版を機に、人口4000人弱の高知県土佐町へ移住。2019年に町議会議員に立候補して以来、2期連続トップ当選。教育を通じた町おこしを目指しつつ、執筆や講演活動を行っている

### <著書>

#### 崩壊する日本の公教育

2025年2月、第4刷刊行。(集英社新書)

#### 崩壊するアメリカの公教育——日本への警告

2025年4月、第14刷刊行。(岩波書店)

主催 長野県民間教育研究団体連絡協議会

後援 長野県教育委員会 長野県教職員組合

長野県高等学校教職員組合

長野県子どもを守る会

長野県私立学校教職員組合連合

## 1 鈴木大裕さんと語ろう（オンライン併用）

記念講演講師の鈴木大裕さんに引き続き参加していただき意見交換します。鈴木さんの活動や著書は、教育のあり方を見直すきっかけとなるでしょう。鈴木さんの視点から、現代の教育が抱える問題や可能性について考えていきましょう



## 2 多様な子どもたちとどう関わるか（参集のみ）

子どもたちは、家庭環境・文化・言語・性格・発達・興味関心など、多くの面で違いがあります。その違いを「問題」と見るのではなく、「自然なこと」として受けとめつつ、一人ひとりを尊重しながら関わっていくにはどうしたらよいか。発達障害にかかわる実践や大きな学力差がある子ども達へのわかりやすい授業実践などから学び合いましょう。共同研究者とともに研究を深める予定です。



## 3 学級づくり・集団づくり（参集のみ）

小学校・中学校の実践分析を通して、子どもたちの成長・発達を励まし、互いに信頼し合える場に創りかえていくために、教師としてどのような見通しを持ったらいいか、どんな実践を構想していったらいいのかを学び合いましょう。どの子にも居場所と出番のある学級を目指して、班・グループの活動をどう豊かにしていくか、リーダーをどう育てていくか、話し合い・討議のしかたや深め方はどうすればいいかを具体的に学び合いましょう。



☆申し込み方法（参集の場合は当日参加も可能です）

**長野県民教**で検索してください。

**夏の大会申し込み**をクリック

Google Form で必要事項を記入し登録してください。

ホームページからの申し込みができないときは、事務局までご連絡ください。

県民教事務局 FAX 0263-83-4239（事務局長宮川）

Eメール naganominkyu@gmail.com（民教事務局あてメールです）

